

■【トピックス】  
政権交代！



ついに日本でも政権交代が実現しました。政権交代は、一種の無血革命ですから、これで、この国も大きく変わるかもしれません。

しばらくは、新政権に期待して待ちたいと思いますが、経済環境は厳しくあまり猶予はありません。

それにしても、あまりに長い期間、政権が変わらなかったの、マスコミをはじめ社会全体が政権交代に順応できていない気がします。変わることを前提に、国民の意識の変革も必要ですね。

■【ビジネス・アイ】  
遺産課税方式（その1）

社長 「いつも相談している事業承継の件だけど、政権交代で相続税は安くなるの？法人税は税率が低くなって安くなるみたいだけど」

花野 「民主党はマニフェストで、これまでの相続税の計算方式を大きく変えるとしていますので、その結果どのようになるかは、今後の制度設計によりますね。」

社長 「何かかわるの？」

花野 「今の相続税の計算は、法定相続分課税方式とって、法定相続割合でそれぞれの相続人が相続したと仮定して、相続税を計算した上、各人が本当に相続した財産に応じて、相続税を按分しています」

社長 「そうすると、遺産の分け方によって税金が変わるといことだね」

花野 「そうです。それに対して、民主党の案では、遺産課税方式とって、相続人に分ける前の遺産全体に対して一定率を掛けて税金を計算します。税金を引いた残りの相続財産を相続人がどのように分けようと税金には影響しません。これが基本的な考え方です」

社長 「そうすると、増税になるかもしれないね」

花野 「そうかもしれませんが、今のところよく分からないというのが本音のところですよ」

社長 「もう少し様子を見た方が良さそうですね」

花野 「そうですね。制度が変わっても良いような対策をしていきましょう」

■【今月のキーワード】  
遺産課税方式

平成20年度税制改正大綱で、自民党は「遺産取得課税方式」への変更を打ち出していましたが、総選挙の敗北により遺産取得課税方式への変更はなくなり、代わりに民主党の主張である「遺産課税方式」への変更が検討されることになりました。

遺産課税方式では、相続人に分割する前の相続財産に対して一定の率の課税を行うものです。民主党のマニフェストでは「富の一部を社会に還元する考え方」としていますので、増税になるかもしれませんね。

■【今月の1冊】

『ネットで5億稼ぐ！バカ売れサイト7つの法則』

高島 吉成 著

ばる出版

¥1500

中小企業にとっては、回復の兆しも見えない不況が続いていますが、手をこまねいてばかりではいられません。

インターネットを活用したマーケティングに活路を見いだす必要もあります。

その手がかりに最適な本がこの本です。ご一読あれ！



■【編集後記】

ここところ twitter にはまっています。twitter のために携帯電話も Google 携帯に変えました。今では、いろいろな人のつぶやきに埋もれています。

まだ形にならない有用な情報が、砂浜の砂のように打ち寄せています。ID : @hanano2009

『NEWS LETTER』 vol. 31 (毎月1日発行)

●定価：2,400 円/年 ●発行日：2009.10.1 ●発行人：花野康成

●編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦丸ビル5F

TEL052-205-6361 FAX052-204-8808

<http://homepage3.nifty.com/binspire/>